

1 指導概要

教科		科目			
国語		文学国語	単位数： 4単位		
指導目標：生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。					
深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。					
メディア視聴	あり	60%	教科書	東京書籍「文学国語」	
スクーリング	1 単位時間×4 回	合格時間数 4 時間以上	学習図書	自校作成の教材資料を使用	
レポート	全 12 回	合格枚数 12 枚	副教材	なし	
試験	あり	試験評価割合 70%	評定	100 点法 5 段階評定	
回	高校通信教育講座 (単元・学習内容)	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)		
1	光の窓・雨月物語・山月記	第 1 回 (5/15)	第 1 回	【窓】 ※情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	
2	窓・言葉を生きる・詩と感情生活	第 2 回 (5/30)			
3	山椒魚・沖縄の手記から	第 3 回 (6/15)	第 2 回	【永訣の朝】 ※表現やリズムに留意して、情景や心情を味わいながら通読する。 ※妹の置かれた状態を表す比喻などから、作者がどんな変化を体験しているのかを考える。	
4	鉄・竹・永訣の朝 硝子の駒・モードの変遷	第 4 回 (6/30)			
5	こころ	第 5 回 (7/15)	第 3 回	【鞆】 ※鞆を持って歩く「私」の心情を読み取る。 ※鞆の象徴するものを手がかりに、作品の主題について考える。	
6	文学のふるさと・文学の未来 鞆・あの朝	第 6 回 (7/30)			
7	国語から旅立って 書かれた風景の中へ・檸檬	第 7 回 (9/15)	第 4 回	【コンビニの母】 ※和也は福平さんがコンビニで働き続けることに対してどのように考えていたか読み取る。 ※和也が久々に訪れた、福平さんのコンビニでの様子から、感じたことや気づいたことを読み取る。	
8	コンビニの母・夏の姿・帰途 小諸なる古城のほitori 金剛の露・平気	第 8 回 (9/30)			
9	空っぽの瓶	第 9 回			

	クレールという女・父と暮らせば	(10/15)		
10	舞姫	第10回 (10/30)		
11	演技する「私」 映画の可能性のために	第11回 (11/15)		
12	葉桜と魔笛 蠅	第12回 (11/30) 提出期限 (11/30) ※提出予備日 (1/30)		

2 評価の観点

知識・技能	生涯にわたる社会生活において必要な国語の知識や技能について理解する。
思考・判断・表現	筆者が伝えたいことがなんであるか、自分の中で考え、意見をまとめていく。
主体的に学習に取り組む態度	意欲的にレポート作成に取り組みスクーリングに出席し身近な事象を歴史的に探究しようとしている。

3 評価の方法

スクーリングへの出席（取り組む姿勢）、レポートの提出（レポートの内容）、試験結果を総合的に判断し、評価します。

4 担当者からのメッセージ

スクーリングへの出席（取り組む姿勢）、レポートの提出（レポートの内容）、試験結果を総合的に判断し、評価します。面接指導だけで教科書の全範囲を解説することは難しく、説明のスピードも速くなります。教科書を読み、各回の範囲を予習し、レポートをできるだけ完成させた上で面接指導にのぞむことを推奨します。分からないところは教科担任に聞くのもいいでしょう。小説について一緒に考えられたら楽しいと思います。